

令和 3 年度

沖縄県病院事業会計決算審査意見書

令和 4 年 9 月

沖縄県監査委員

目 次

第1 審査の概要

- 1 審査の対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 審査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第2 審査の結果及び意見

- 1 審査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 審査意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

第3 決算の概要

- 1 事業の概要について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - (1) 病院等の設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - (2) 当初業務予定量と実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
 - (3) 施設の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
 - (4) 建設工事等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - (5) 職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- 2 決算諸表の概要について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 - (1) 決算報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 - (2) 損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
 - (3) 剰余金計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
 - (4) 欠損金処理計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
 - (5) 貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- 3 キャッシュ・フローの状況について・・・・・・・・・・・・ 31

別 表

- 別表1 経営分析比率表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
- 別表2 病院別比較損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 別表3 病院別経営指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
- 別表4 キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- 別表5 病院別個人負担分未収金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

第1 審査の概要

1 審査の対象

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により、令和4年7月27日付け総財第225号をもって審査に付された令和3年度沖縄県病院事業会計の決算書及び決算附属書類について、沖縄県監査委員監査基準（令和2年沖縄県監査委員告示第1号）に準拠して審査を実施した。

2 審査の方法

審査に当たっては、病院事業が常に経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されているかどうかについて、決算書及び決算附属書類と関係書類等との照合を行い、決算諸表が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証した。

また、必要に応じ資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取するとともに、現金出納検査及び定期監査の結果も踏まえ実施した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査結果

審査に付された決算諸表は、前記の方法により審査した限りにおいて、法令に適合し、かつ、正確であり、令和3年度の経営成績及び令和4年3月31日現在の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

(1) 経営成績

令和3年度の経営成績は、表1のとおりである。

病院事業収益は706億4,796万6,718円で、前年度に比較して66億4,842万6,367円（10.4%）増加している。その主な要因は、新型コロナウイルス感染症入院病床確保支援事業等による他会計補助金の増により医業外収益が49億7,204万5,018円増加したことによるものである。

病院事業費用は641億5,788万5,975円で、前年度に比較して23億8,810万6,365円（3.9%）増加している。その主な要因は、診療活動の回復による薬品費、診療材料費の増などで医業費用が21億304万3,654円増加したことによるものである。

その結果、病院事業収益から病院事業費用を差し引いた当年度の純利益は、64億9,008万743円で、前年度に比較して42億6,032万2円（191.1%）増加しており、当年度末の未処理欠損金は2億3,201万7,566円となっている。病院事業費用に対する病院事業収益の割合（総収支比率）は110.1%で、前年度の103.6%に比較して6.5ポイント上昇している。

本来業務に係る医業損失は117億1,917万4,468円で、前年度に比較して1億5,571万9,237円（1.3%）増加している。医業費用に対する医業収益の割合（医業収支比率）は80.4%で、前年度の79.9%に比較して0.5ポイント上昇している。

(2) 財政状態

令和3年度末の財政状態は、表2のとおりである。

資産合計は763億3,712万6,466円で、前年度に比較して74億6,050万7,707円（10.8%）増加している。その主な要因は、現金預金の増により流動資産が79億7,137万5,057円増加したことによるものである。

負債合計は683億2,063万7,481円で、前年度に比較して9億7,042万6,964円（1.4%）増加している。その主な要因は、長期前受金の増により繰延収益が14億6,463万4,191円増加したことによるものである。

資本合計は80億1,648万8,985円で、前年度に比較して64億9,008万743円（425.2%）増加している。その要因は、利益剰余金の増により剰余金が64億9,008万743円増加したことによるものである。

不良債務については流動資産が流動負債を上回っているため、発生していない。

流動比率は269.3%で、前年度の199.7%に比較して69.6ポイント上昇している。

自己資本構成比率は32.2%で、前年度の24.2%に比較して8.0ポイント上昇している。

表1 経営成績

科目	区分	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
		金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
病院事業収益		70,647,966,718	100.0	63,999,540,351	100.0	6,648,426,367	10.4
医業収益		48,027,533,552	68.0	46,080,209,135	72.0	1,947,324,417	4.2
(入院収益)		34,312,549,046	48.6	33,735,723,279	52.7	576,825,767	1.7
(外来収益)		11,617,167,649	16.4	10,342,465,024	16.2	1,274,702,625	12.3
(診療所収益)		460,872,045	0.7	478,084,747	0.7	△ 17,212,702	△ 3.6
(その他医業収益)		1,636,944,812	2.3	1,523,936,085	2.4	113,008,727	7.4
医業外収益		21,968,263,507	31.1	16,996,218,489	26.6	4,972,045,018	29.3
一般会計繰入金		16,299,110,201	23.1	13,104,996,321	20.5	3,194,113,880	24.4
その他		5,669,153,306	8.0	3,891,222,168	6.1	1,777,931,138	45.7
特別利益		652,169,659	0.9	923,112,727	1.4	△ 270,943,068	△ 29.4
病院事業費用		64,157,885,975	100.0	61,769,779,610	100.0	2,388,106,365	3.9
医業費用		59,746,708,020	93.1	57,643,664,366	93.3	2,103,043,654	3.6
(給与費)		35,443,525,972	55.2	35,094,727,181	56.8	348,798,791	1.0
(材料費)		11,378,324,546	17.7	10,557,018,064	17.1	821,306,482	7.8
(経費)		9,202,514,945	14.3	8,483,213,127	13.7	719,301,818	8.5
(減価償却費)		3,478,460,310	5.4	3,286,589,766	5.3	191,870,544	5.8
(資産減耗費)		106,673,978	0.2	104,136,033	0.2	2,537,945	2.4
(研究研修費)		137,208,269	0.2	117,980,195	0.2	19,228,074	16.3
医業外費用		2,761,681,929	4.3	2,637,170,494	4.3	124,511,435	4.7
(支払利息)		397,528,601	0.6	429,405,920	0.7	△ 31,877,319	△ 7.4
(その他)		2,364,153,328	3.7	2,207,764,574	3.6	156,388,754	7.1
特別損失		1,649,496,026	2.6	1,488,944,750	2.4	160,551,276	10.8
当年度純損益		6,490,080,743	-	2,229,760,741	-	4,260,320,002	191.1
前年度繰越欠損金		6,722,098,309	-	8,951,859,050	-	△ 2,229,760,741	△ 24.9
その他未処分利益剰余金変動額		0	-	0	-	0	0.0
当年度未処理欠損金		232,017,566	-	6,722,098,309	-	△ 6,490,080,743	△ 96.5
総収支比率 (%)		110.1	-	103.6	-	6.5	-
医業損益		△ 11,719,174,468	-	△ 11,563,455,231	-	△ 155,719,237	△ 1.3
医業収支比率 (%)		80.4	-	79.9	-	0.5	-

(注) 1 総収支比率 = 病院事業収益 ÷ 病院事業費用 × 100

2 医業損益 = 医業収益 - 医業費用

医業収支比率 = 医業収益 ÷ 医業費用 × 100

表2 財政状態

区分		令和3年度	令和2年度	対前年度比較	
		金額 (A)	金額 (B)	増減額 (A) - (B)	増減率
資産合計	A	76,337,126,466	68,876,618,759	7,460,507,707	10.8
(固定資産)		45,894,434,484	46,405,301,834	△ 510,867,350	△ 1.1
(流動資産)	B	30,442,691,982	22,471,316,925	7,971,375,057	35.5
(うち繰越財源)	C	0	0	0	0.0
負債資本合計	D	76,337,126,466	68,876,618,759	7,460,507,707	10.8
負債合計		68,320,637,481	67,350,210,517	970,426,964	1.4
(固定負債)	E	40,427,025,076	40,974,876,504	△ 547,851,428	△ 1.3
(流動負債)	F	11,304,049,166	11,250,404,965	53,644,201	0.5
(繰延収益)	G	16,589,563,239	15,124,929,048	1,464,634,191	9.7
資本合計		8,016,488,985	1,526,408,242	6,490,080,743	425.2
(自己資本金)	H	1,878,584,732	1,878,584,732	0	0.0
(剰余金)	I	6,137,904,253	△ 352,176,490	6,490,080,743	1842.8
不良債務	J = F - (B - C)	-	-	-	-
不良債務比率 (%)	J / 医業収益	-	-	-	-
流動比率 (%)	B / F	269.3	199.7	69.6	-
自己資本構成比率 (%)	(G + H + I) / D	32.2	24.2	8.0	-

2 審査意見

県立病院は、救急医療、小児・周産期医療、離島・へき地医療、感染症医療、精神医療などの政策医療を提供するとともに、地域医療を確保することにより、県民の生命及び健康を守り、生活の安心を支える重要な役割を担っている。特に、新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）に基づく指定医療機関として、重要な役割を果たしている。

このため、それらの機能を持続的に果たすことができるよう、経営の安定化が求められている。

令和3年度決算は、病院事業収益706億4,796万6,718円に対し、病院事業費用は641億5,788万5,975円となっており、64億9,008万743円の純利益を計上した。その結果、当年度末の累積欠損金は2億3,201万7,566円に縮小し、資本合計は前年度の15億2,640万8,242円から80億1,648万8,985円になっている。

しかしながら、本来業務に係る医業損失は117億1,917万4,468円で、前年度に比較して1億5,571万9,237円（1.3%）増加しており、極めて厳しい状況にある。

県立病院が公的医療機関としての役割を果たすためには、職員一人ひとりが収益の向上と費用の縮減を意識し、組織が一丸となって経営改善に向けて取り組むことが必要である。

今後の病院運営に当たっては、次の点に留意し、適切な措置を講ずるよう要望する。

(1) 経営改善の取組について

県立病院が本県における基幹病院として、また、地域における中核病院として、今後も必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的な経営の下、健全経営を確保する必要がある。

新型コロナウイルス感染症は、県立病院の医療、経営に大きな影響を与えており、経営状況の分析も困難な状況にあるが、このような中でも可能な限り、医業収益の確保や医業費用の縮減などに取り組み、同感染症の収束後も事業規模に見合った手元流動性を持続することができるよう引き続き対策を講じていただきたい。

ア 「沖縄県立病院経営計画」の推進

「沖縄県立病院経営計画（平成29年度～32年度）」（当該計画は、実施期間が令和4年度まで延長されている。）においては、「経常収支の黒字確保」、「投資資金の確保」、「手元流動性の確保」の3つの基本目標を掲げて取り組んできたところ

るである。令和3年度は、3つの基本目標の全てにおいて、目標値を上回った。

県立病院が地域において必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的、計画的な取組により、持続的な経営の健全化が図られる必要がある。

今後は、令和4年3月に策定された「県立病院ビジョン」を反映して病院事業局が新たに策定する「沖縄県立病院経営強化計画（仮称）」を着実に実行することにより、同ビジョンの実現と持続的な経営の健全化を図っていただきたい。

イ 医業収支の改善

医業収益は、入院・外来収益が増加したことなどから、前年度に比べ19億4,732万4,417円（4.2%）増加し、480億2,753万3,552円となっている。これは、新型コロナウイルス感染症患者受入れ体制確保のため入院患者数は減少したが、通常診療の一時再開等により外来患者数が増加に転じたほか、入院単価及び外来単価も増加したことによるものである。

医業費用は、給与費、材料費、経費等が増加したことなどから前年度に比べ21億304万3,654円（3.6%）増加し、597億4,670万8,020円となっている。

医業損失は117億1,917万4,468円で、前年度に比べ1億5,571万9,237円（1.3%）増加している。医業収益に対する職員給与費の割合は73.3%で、前年度に比較して2.3ポイント低下しているものの、依然として高い水準となっている。

今後とも、設備更新、人員体制の整備等に伴う費用負担の増などが見込まれることから、より一層の収益の確保と経費削減に努めていただきたい。

ウ 未収金対策

令和3年度末の個人負担分医業未収金の総額は、15億9,921万1,214円となり、前年度末に比べ1,854万5,609円（1.2%）増加している。

今後とも、メディカルソーシャルワーカー等による納付相談、福祉部門と連携した公費申請等の案内や活用支援などにより未収金の発生を防止するとともに、未収金が発生した場合には、債務者個々の実態を把握するなどして、督促や納付指導を行い、回収困難な債権については、弁護士等への回収委託などにより、適切な債権管理に努めていただきたい。

(2) 医師等の医療スタッフの確保について

県立病院が、地域の医療ニーズに対応し、良質で安定した医療サービスを提供するためには、医師、看護師などの医療スタッフを安定的に確保する必要がある。

令和3年度末の職員数は、前年度に比べ58人増加し3,056人となっているが、県立病

院の一部においては、医師の欠員等により、診療科の休診や診療の制限が行われている。

このため、引き続き、医師、看護師等の医療スタッフの安定的な確保と定着を図るとともに、働き方改革への取組を進めていただきたい。

(3) 財務に関する事務については是正・改善を要する事項について

令和3年度の定期監査において各種手当や契約事務等に係る基本的な財務に関する事務の不適正な処理が確認され、依然として指摘件数が多い状況である。

このような不適正な処理の多くは、担当者において関係規定などの基礎知識の理解不足があること、管理監督者の審査が不十分なことが主な要因であると考えられる。

病院事業局においては、企画機能の強化や県立病院事務部門の体制強化を図るため、令和4年4月に本庁組織の再編や県立病院の事務部各課に「係」を設置するとともに、事務職員を増員している。

本庁再編及び「係制」導入の所期の目的を達成できるよう、担当者及び管理監督者それぞれに必要な研修の充実を図るなどして、引き続き事務部門の体制強化に取り組み、県立病院の地域医療への持続的な貢献を経営面から支える専門性の高い体制を構築するとともに、財務事務の適正な執行に努めていただきたい。

(4) 新型コロナウイルス感染症への対応について

今般の新型コロナウイルス感染症への対応において、県立病院は、人工呼吸器、体外式膜型人工肺（ECMO）等が必要な重症患者を含む中等症以上の患者、及び重症化リスクの高い患者の治療に当たっているほか、民間協力病院で治療が困難になった患者や小規模離島で発生した患者の受入れを実施する等、重要な役割を果たしている。

現状、コロナ入院患者の増加及び休業職員の増加に伴い、外来診療の電話診療への切り替えや予定手術、検査の延期など、一般診療の一部制限を行っている。

新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するため、感染症指定医療機関である県立病院においては、医療スタッフ、病床、機材等の十分な体制を確立するとともに、メンタルサポートの体制を充実させるなど、医療スタッフの心身両面へのケアに努めることが必要である。今後も、感染症医療を含む政策医療を担う県立病院の機能を安定的に維持するため、関係部局や関係機関と十分に連携を図り、万全な対策を講じていただきたい。

第3 決算の概要

1 事業の概要について

(1) 病院等の設置状況

本県の病院事業は、県民の健康保持に必要な医療等を提供することを目的として、表3のとおり沖縄県病院事業の設置等に関する条例（昭和47年沖縄県条例第35号）第3条第2項の規定により設置された6病院及び同条第3項の規定により設置された16箇所の附属診療所を運営している。

表3 県立病院及び附属診療所の状況

(令和4年3月末現在)

病院名	病床数	附属診療所
北部病院	327	伊平屋、伊是名
中部病院	559	津堅
南部医療センター・ こども医療センター	434	久高、渡嘉敷、座間味、阿嘉、 渡名喜、粟国、北大東、南大東
宮古病院	277	多良間
八重山病院	302	大原、西表西部、小浜、波照間
精和病院	250	
6病院	2,149床	16箇所

令和2年10月1日現在における本県及び全国の医療施設の状況は、表4及び表5のとおりである。

本県の医療施設に占める県立病院等の割合は、病院の施設数が7.8%、病床数が11.9%となっている。

全国の医療施設に占める都道府県立病院の割合は、病院の施設数が2.4%、病床数が3.5%となっており、本県は、全国に比較して県立病院が大きな役割を果たしている。

表4 県内医療施設における県立病院等の状況

(各年10月1日現在)

区 分	病 院				診 療 所			
	施設数		病床数		施設数		病床数	
	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度
県 内 医 療 施 設	90	91	18,602	18,569	890	901	888	914
うち県立病院等	7	7	2,217	2,208	17	17	0	0
県立病院等の占める割合(%)	7.8	7.7	11.9	11.9	1.9	1.9	0	0.0
うち市町村立病院等	1	1	470	470	14	13	2	2
市町村立病院等の占める割合(%)	1.1	1.1	2.5	2.5	1.6	1.4	0.2	0.2

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(注) 「県立病院等」には公立久米島病院、「市町村立病院等」には地方独立行政法人那覇市立病院が含まれる。

表5 全国の医療施設における県立病院等の状況

(令和2年10月1日現在)

区 分	病 院		診 療 所	
	施設数	病床数	施設数	病床数
全 国 医 療 施 設	8,238	1,507,526	102,612	86,046
うち都道府県立病院等	200	52,516	267	176
都道府県立病院等の占める割合(%)	2.4	3.5	0.3	0.2
うち市町村立病院等	609	123,213	2,892	2,132
市町村立病院等の占める割合(%)	7.4	8.2	2.8	2.5

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(2) 当初業務予定量と実績

病院事業では、地方公営企業法第24条第1項及び地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第17条第1項第1号の規定に基づき、予算において、患者数を業務予定量として定めている。

令和3年度において予定した患者数及び決算における実績は、表6のとおりである。

入院患者数は、全体では予定量より77,014人（12.7%）下回っている。

全ての病院で実績が予定量を下回っている。

外来患者数は、全体では予定量より40,354人（5.4%）下回っている。

北部病院及び診療所計を除く各病院で実績が予定量を下回っている。

入院・外来患者の合計では、全体で予定量より117,368人（8.7%）下回っており、診療所計を除く全ての病院において実績が予定量を下回っている。

表6 病院別当初予定量と実績の比較（令和3年度）

（単位：人、%）

区分 病院名	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
北部病院	81,315	76,161	△ 5,154 (△6.3)	90,445	94,363	3,918 (4.3)	171,760	170,524	△ 1,236 (△0.7)
中部病院	173,459	154,176	△ 19,283 (△11.1)	203,625	180,035	△ 23,590 (△11.6)	377,084	334,211	△ 42,873 (△11.4)
南部医療センター・ こども医療センター	135,730	128,012	△ 7,718 (△5.7)	141,759	137,297	△ 4,462 (△3.1)	277,489	265,309	△ 12,180 (△4.4)
宮古病院	80,577	69,939	△ 10,638 (△13.2)	109,000	108,534	△ 466 (△0.4)	189,577	178,473	△ 11,104 (△5.9)
八重山病院	76,800	61,193	△ 15,607 (△20.3)	113,423	108,229	△ 5,194 (△4.6)	190,223	169,422	△ 20,801 (△10.9)
精和病院	60,590	41,976	△ 18,614 (△30.7)	37,066	25,112	△ 11,954 (△32.3)	97,656	67,088	△ 30,568 (△31.3)
診療所計	0	0	0	46,686	48,080	1,394 (3.0)	46,686	48,080	1,394 (3.0)
合計	608,471	531,457	△ 77,014 (△12.7)	742,004	701,650	△ 40,354 (△5.4)	1,350,475	1,233,107	△ 117,368 (△8.7)

（注）（ ）書きの数字は増減率である。

年度別当初予定量と実績の過去3年間の状況は、表7のとおりである。

表7 年度別当初予定量と実績の動向

（単位：人、%）

区分 年度	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
令和元年度	663,830	646,017	△ 17,813 (△2.7)	793,318	783,224	△ 10,094 (△1.3)	1,457,148	1,429,241	△ 27,907 (△1.9)
令和2年度	667,238	547,749	△ 119,489 (△17.9)	818,115	654,810	△ 163,305 (△20.0)	1,485,353	1,202,559	△ 282,794 (△19.0)
令和3年度	608,471	531,457	△ 77,014 (△12.7)	742,004	701,650	△ 40,354 (△5.4)	1,350,475	1,233,107	△ 117,368 (△8.7)

(3) 施設の利用状況

施設の利用状況を県立6病院の合計で見ると、令和3年度の入院患者延数は531,457人で、前年度に比較して16,292人(3.0%)減少している。外来患者延数は701,650人で、前年度に比較して46,840人(7.2%)増加している。

入院と外来を合わせた患者延数は1,233,107人で、前年度に比較して30,548人(2.5%)増加している。

患者数が増加した要因は、通常診療の一時再開等による外来患者数の増によるものである。

病床利用率は67.8%で、前年度の69.8%に比較して2.0ポイント低下している。

外来入院患者比率は132.0%で、前年度の119.5%に比較して12.5ポイント上昇している。

表8 病院別施設の利用状況

病院名	年度	入院			外来患者延数 (B)	計 (A)+(B)	1日平均患者数			外来入院患者比率 (B)/(A)
		患者延数 (A)	病床数	病床利用率			入院	外来	計	
北部病院	令和3年度	76,161	327	63.8	103,022	179,183	209	428	637	135.3
	令和2年度	70,087	327	58.7	87,697	157,784	192	362	554	125.1
	前年度比較	6,074	0	5.1	15,325	21,399	17	66	83	10.2
中部病院	令和3年度	154,176	559	75.6	182,178	336,354	422	756	1,178	118.2
	令和2年度	163,153	559	80.0	178,364	341,517	447	737	1,184	109.3
	前年度比較	△ 8,977	0	△ 4.4	3,814	△ 5,163	△ 25	19	△ 6	8.9
南部医療センター・こども医療センター	令和3年度	128,012	434	80.8	159,234	287,246	351	661	1,012	124.4
	令和2年度	125,819	434	79.4	148,285	274,104	345	613	958	117.9
	前年度比較	2,193	0	1.4	10,949	13,142	6	48	54	6.5
宮古病院	令和3年度	69,939	277	69.2	113,137	183,076	192	469	661	161.8
	令和2年度	74,741	277	73.9	103,000	177,741	205	426	631	137.8
	前年度比較	△ 4,802	0	△ 4.7	10,137	5,335	△ 13	43	30	24.0
八重山病院	令和3年度	61,193	302	55.5	118,967	180,160	168	494	662	194.4
	令和2年度	65,169	302	59.1	110,944	176,113	179	458	637	170.2
	前年度比較	△ 3,976	0	△ 3.6	8,023	4,047	△ 11	36	25	24.2
精和病院	令和3年度	41,976	250	46	25,112	67,088	115	104	219	59.8
	令和2年度	48,780	250	53.5	26,520	75,300	134	110	244	54.4
	前年度比較	△ 6,804	0	△ 7.5	△ 1,408	△ 8,212	△ 19	△ 6	△ 25	5.4
合計	令和3年度	531,457	2,149	67.8	701,650	1,233,107	1,457	2,912	4,369	132.0
	令和2年度	547,749	2,149	69.8	654,810	1,202,559	1,502	2,706	4,208	119.5
	前年度比較	△ 16,292	0	△ 2.0	46,840	30,548	△ 45	206	161	12.5

(注) 外来患者数は、診療所の外来患者数を含む。

(4) 建設工事等

令和3年度の建設工事等は、次のとおりである。

ア 建設工事

該当無し

イ 改良工事

北部病院空調熱源設備改修工事

北部病院電話交換機設備更新工事

中部病院南病棟ナースコール更新工事

中部病院地下ピット用給排気ファン設置工事

中部病院MR I 室増築工事

中部病院南病棟耐震補強改修工事積算修正業務

南部医療センター・こども医療センター歯科口腔外科増設工事

南部医療センター・こども医療センター発電機盤シーケンサー改修工事

南部医療センター・こども医療センター照明制御設備更新工事

南部医療センター・こども医療センター3階UPS1更新及び待機系UPS増設工事

南部医療センター・こども医療センターサーバー室空調機更新工事

災害拠点病院受水槽増設調査設計業務

ウ 保存工事（1件100万円以上）

直流電源装置蓄電池の調達・交換作業（北部病院）

病院本館外壁補修塗装工事（3工区）（中部病院）

渡嘉敷診療所医師住宅修繕工事（南部医療センター・こども医療センター）

病院外壁補修塗装工事（宮古病院）

直流電源装置蓄電池更新工事（精和病院）

他27点を整備した。

(5) 職員数

令和3年度末の条例定数は3,175人で、前年度と同数となっている。

令和3年度末の現員合計は3,056人で、前年度に比較して58人増加している。そのうち医師は406人で7人増、看護部門職員は1,945人で23人増、医療技術員は488人で26人増、事務職員及びその他職員は217人で2人増となっている。

病床100床当たり職員数（会計年度任用職員を含む。）は、医師が27.1人で前年度に比較して0.2人の増、看護部門職員は111.6人で前年度に比較して1.1人の増となり、全職員計では200.3人で前年度に比較して6.3人の増となっている。

表9-1 条例定数

(単位：人)

令和3年度	令和2年度	対前年度 比較増減
3,175	3,175	0

表9-2 現員

(単位：人)

年度	医師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
令和3年度	406	1,945	488	217	3,056
令和2年度	399	1,922	462	215	2,998
対前年度 比較増減	7	23	26	2	58

(注) 診療所分を含む。

表10 病床100床当たり職員数（会計年度任用職員を含む。）

(単位：人)

年度	医師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
令和3年度	27.1	111.6	15.4	46.1 (31.4)	200.3
令和2年度	26.9	110.5	12.5	44.1 (30.9)	194.0
対前年度 比較増減	0.2	1.1	2.9	2.0 (0.5)	6.3
令和2年度 全国平均	25.0	91.8	14.7	32.9 (17.7)	164.4

(注) 1 病床100床当たり職員数は、年度末職員数に会計年度任用職員数を加えたものである。

2 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

3 「事務職員及びその他職員」欄の（ ）内の数字は、事務職員の再掲である。

4 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」

2 決算諸表の概要について

(1) 決算報告書

予算額に対する決算額及び内容は、次のとおりである。

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算額656億5,634万3,000円に対する決算額は707億6,741万6,820円で、収入率は107.8%（前年度99.0%）である。

収益的支出の予算額679億6,604万7,000円に対する決算額は631億7,509万5,978円、不用額は47億9,095万1,022円で、執行率は93.0%（前年度89.5%）である。

表11 収益的収入の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (B) / (A)
	円	円		%
第1款 病院事業収益	65,656,343,000	70,767,416,820 (119,450,102)	5,111,073,820	107.8
第1項 医業収益	52,734,902,000	48,092,631,809 (65,098,257)	△ 4,642,270,191	91.2
第2項 医業外収益	11,795,605,000	22,021,953,219 (53,689,712)	10,226,348,219	186.7
第3項 特別利益	1,125,836,000	652,831,792 (662,133)	△ 473,004,208	58.0

(注) 1 決算額の下段 () 書きは、仮受消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

表12 収益的支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度 繰越額	不用額	執行率 (B) / (A)
	円	円			%
第1款 病院事業費用	67,966,047,000	63,175,095,978 (1,020,421,500)	0	4,790,951,022	93.0
第1項 医業費用	65,299,574,000	60,689,252,667 (942,544,647)	0	4,610,321,333	92.9
第2項 医業外費用	818,163,000	759,059,726 (589,294)	0	59,103,274	92.8
第3項 特別損失	1,838,310,000	1,726,783,585 (77,287,559)	0	111,526,415	93.9
第4項 予備費	10,000,000	0 (0)	0	10,000,000	0.0

(注) 1 決算額の下段 () 書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算額72億8,568万6,000円に対する決算額は53億6,471万6,830円で、収入率は73.6%（前年度72.2%）である。

これは、主に建設改良費の繰越及び不用に伴う企業債借入の減等によるものである。

資本的支出の予算額90億8,410万5,554円に対する決算額は70億8,366万5,238円、翌年度繰越額は6億8,684万1,097円で、不用額は13億1,359万9,219円となっており、執行率は78.0%（前年度70.2%）である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額18億604万3,128円は、消費税資本的収支調整額685万2,133円、過年度分損益勘定留保資金17億9,919万995円で補填している。

表13 資本的収入及び支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減		収入率 (B)/(A)
	円	円	円		%
第1款 資本的収入	7,285,686,000	5,364,716,830	△ 1,920,969,170		73.6
第1項 企業債	3,407,300,000	1,989,900,000	△ 1,417,400,000		58.4
第2項 他会計負担金	1,927,229,000	1,927,229,000	0		100.0
第3項 他会計補助金	1,534,214,000	1,027,111,000	△ 507,103,000		66.9
第4項 国庫補助金	396,861,000	391,123,542	△ 5,737,458		98.6
第5項 固定資産売却代金	0	10,959,058	10,959,058		皆増
第6項 寄附金	20,082,000	18,394,230	△ 1,687,770		91.6
科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度繰越額	不用額	執行率 (B)/(A)
	円	円	円	円	%
第1款 資本的支出	9,084,105,554	7,083,665,238 (312,201,157)	686,841,097	1,313,599,219	78.0
第1項 建設改良費	5,358,755,554	3,450,234,621 (312,201,157)	686,841,097	1,221,679,836	64.4
第2項 企業債償還金	3,525,345,000	3,433,430,617	0	91,914,383	97.4
第3項 他会計からの 長期借入金償還金	200,003,000	200,000,000	0	3,000	100.0
第4項 無形固定資産	1,000	0	0	1,000	0.0
第5項 国庫補助金返還金	1,000	0	0	1,000	0.0

(注) 決算額の下段()書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

表14 資本的収支不足額に対する補填財源

(単位：円)

資本的収入（決算額）	A	5,364,716,830
うち翌年度繰越財源	B	87,094,720
資本的支出（決算額）	C	7,083,665,238
収支不足額	D = (A - B) - C	△ 1,806,043,128
補填財源	H = E + F + G	1,806,043,128
昨年度収入額	E	0
消費税資本的収支調整額	F	6,852,133
過年度分損益勘定留保資金	G	1,799,190,995

ウ 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入総額は201億8,375万1,201円で、前年度に比較して33億3,809万4,000円(19.8%)増加している。

表15-1 一般会計からの繰入状況

区分	繰入の根拠等	令和3年度		令和2年度	対前年度比較		
		繰入基準額	決算額(A)	決算額(B)	増減額(A)-(B)	増減率	
		円	円	円	円	%	
医業収益	他会計 負担金	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	930,301,000	930,301,000	932,384,000	△ 2,083,000	△ 0.2
	小計		930,301,000	930,301,000	932,384,000	△ 2,083,000	△ 0.2
医業外収益	負担金 交付金	法第17条の2第1項第2号					
		1. 高度医療に要する経費	1,012,550,000	1,012,550,000	1,012,550,000	0	0.0
		2. 結核医療に要する経費	33,627,000	33,627,000	36,036,000	△ 2,409,000	△ 6.7
		3. 精神医療に要する経費	750,510,000	750,510,000	778,734,000	△ 28,224,000	△ 3.6
		4. 附属診療所の運営に要する経費	113,600,000	113,600,000	113,600,000	0	0.0
		5. 企業債利子償還金	216,213,000	216,213,000	288,549,000	△ 72,336,000	△ 25.1
		6. へき地医療に要する経費	43,673,000	43,673,000	43,851,000	△ 178,000	△ 0.4
		7. 周産期医療に要する経費	645,894,000	645,894,000	591,546,000	54,348,000	9.2
		8. リハビリテーション医療に要する経費	112,420,000	112,420,000	110,850,000	1,570,000	1.4
		9. 小児医療に要する経費	345,436,000	345,436,000	328,440,000	16,996,000	5.2
	10. 感染症医療に要する経費	121,302,000	121,302,000	121,662,000	△ 360,000	△ 0.3	
	小計	3,395,225,000	3,395,225,000	3,425,818,000	△ 30,593,000	△ 0.9	
	他会計 補助金	法第17条の3					
1. 院内保育所の運営に要する経費		38,556,000	38,556,000	38,238,000	318,000	0.8	
2. 研究研修費に要する経費		116,634,000	116,634,000	112,984,000	3,650,000	3.2	
3. 医師確保対策に要する経費		20,051,000	20,051,000	17,135,000	2,916,000	17.0	
4. 追加費用に要する経費		359,438,000	359,438,000	327,064,000	32,374,000	9.9	
5. 基礎年金拠出金に要する経費		425,463,000	425,463,000	725,135,000	△ 299,672,000	△ 41.3	
6. 児童手当に要する経費		180,908,000	180,908,000	176,259,000	4,649,000	2.6	
7. 離島支援措置		—	266,694,000	261,825,000	4,869,000	1.9	
8. 経営改善に要する経費		—	19,997,000	47,857,000	△ 27,860,000	△ 58.2	
9. 本庁経費		—	186,431,000	187,044,000	△ 613,000	△ 0.3	
新型コロナウイルス感染症入院病床確保支援事業等	—	11,289,713,201	7,785,637,321	3,504,075,880	45.0		
小計	1,141,050,000	12,903,885,201	9,679,178,321	3,224,706,880	33.3		
特別利益	0	0	0	0	0.0		
収益的収入に係る繰入金合計	5,466,576,000	17,229,411,201	14,037,380,321	3,192,030,880	22.7		
資本的収入	他会計 負担金	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	0	0	0	0	—
		小計	0	0	0	0	—
		法第17条の2第1項第2号					
		1. 高度医療に要する経費	0	0	0	0	—
		2. 結核医療に要する経費	0	0	0	0	—
		3. 精神医療に要する経費	0	0	0	0	—
		4. 附属診療所の運営に要する経費	0	0	0	0	—
		5. 周産期医療に要する経費	0	0	0	0	—
		6. リハビリテーション医療に要する経費	0	0	0	0	—
	7. 小児医療に要する経費	0	0	0	0	—	
	8. 企業債元金償還金	1,902,138,000	1,902,138,000	1,535,040,000	367,098,000	23.9	
	9. 建設改良費	25,091,000	25,091,000	37,094,000	△ 12,003,000	△ 32.4	
	小計	1,927,229,000	1,927,229,000	1,572,134,000	355,095,000	22.6	
他会計 補助金	法第17条の3						
	院内保育所の運営に要する経費	0	0	0	0	—	
	経営改善に要する経費	—	0	0	0	—	
	新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関等設備整備事業等	—	1,027,111,000	1,236,142,880	△ 209,031,880	△ 16.9	
小計	0	1,027,111,000	1,236,142,880	△ 209,031,880	△ 16.9		
資本的収入に係る繰入金合計	1,927,229,000	2,954,340,000	2,808,276,880	146,063,120	5.2		
繰入金合計	7,393,805,000	20,183,751,201	16,845,657,201	3,338,094,000	19.8		

(注) 法は、地方公営企業法である。

表15-2 一般会計からの繰入状況(新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等を含む。)

区 分		令和3年度	令和2年度	対前年度増減
1床当たり繰入額(千円)	収 益 的 収 入	8,017	6,532	1,485
	資 本 的 収 入	1,375	1,307	68
	計	9,392	7,839	1,553

表15-3 一般会計からの繰入状況(新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等を除く。)

区 分		令和3年度	令和2年度	対前年度増減	令和2年度 全国平均
1床当たり繰入額(千円)	収 益 的 収 入	2,764	2,909	△ 145	4,623
	資 本 的 収 入	897	732	165	1,106
	計	3,661	3,641	20	5,729
他会計繰入金(収益的収入分)対標準財政規模比率(%)		1.449	1.602	△ 0.153	0.972
他会計繰入金(資本的収入分)対標準財政規模比率(%)		0.470	0.403	0.067	0.233
他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率(%)		12.4	13.6	△ 1.2	19.0

- (注) 1 標準財政規模は、令和3年度は409,957,922千円、令和2年度は390,338,762千円である。
 2 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」
 3 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

(ア) 収益的収入に係る繰入金

収益的収入として一般会計から繰り入れた額は、172億2,941万1,201円で、前年度に比較して31億9,203万880円(22.7%)増加している。

内訳で見ると、地方公営企業法第17条の2第1項第1号(その性質上公営企業の収入をもって充てることが適当でない経費)の負担金が208万3,000円(0.2%)減少し、同項第2号(公営企業の性質上一般会計が一部負担する必要がある経費)の負担金交付金も3,059万3,000円(0.9%)減少した。

同法第17条の3(特別の理由により一般会計から補助するもの)等の補助金は、新型コロナウイルス感染症入院病床確保支援事業等の増により、32億2,470万6,880円(33.3%)増加している。

(イ) 資本的収入に係る繰入金

資本的収入として一般会計から繰り入れた額は、29億5,434万円で、企業債元金償還金の増により、前年度に比較して1億4,606万3,120円(5.2%)増加している。

(ウ) 1床当たり繰入額

収益的収入に係る1床当たり繰入額は、801万7,000円で、前年度に比較して148万5,000円増加している。(表15-2参照)

新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等の額を除いた収益的収入に係る1床当たり繰入額は、276万4,000円で、全国平均462万3,000円(令和2年度)に比較して185万9,000円少ない。(表15-3参照)

資本的収入に係る1床当たり繰入額は、137万5,000円で、前年度に比較して6万8,000円増加している。(表15-2参照)

新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等の額を除いた資本的収入に係る1床当たり

繰入額は、89万7,000円で、全国平均110万6,000円（令和2年度）に比較して20万9,000円少ない。（表15-3参照）

収益的収入及び資本的収入合計額に対する1床当たり繰入額は、939万2,000円で、前年度に比較して155万3,000円増加している。（表15-2参照）

新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等の額を除いた収益的収入及び資本的収入合計額に対する1床当たり繰入額は、366万1,000円で、全国平均572万9,000円（令和2年度）に比較して206万8,000円少ない。（表15-3参照）

(エ) 他会計繰入金対標準財政規模比率

県の標準財政規模に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は、1.449%となっており、全国平均の0.972%（令和2年度）を上回っている。また、資本的収入に係る他会計繰入金の比率は0.470%で、全国平均の0.233%（令和2年度）を上回っている。（表15-3参照）

(オ) 他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率

医業収益に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は12.4%で、全国平均19.0%（令和2年度）を下回っている。（表15-3参照）

(2) 損益計算書

ア 経営成績

病院事業の経営成績は、表16のとおりである。

令和3年度の経営成績は、病院事業収益706億4,796万6,718円に対し、病院事業費用は641億5,788万5,975円で、差引き64億9,008万743円の純利益となっている。

これを科目別にみると、医業収益480億2,753万3,552円に対し、医業費用は597億4,670万8,020円で、差引き117億1,917万4,468円の医業損失となっている。

医業外収益219億6,826万3,507円に対して、医業外費用は27億6,168万1,929円で、差引き192億658万1,578円の利益となり、これと医業損失を合計した経常利益は74億8,740万7,110円となっている。

特別利益6億5,216万9,659円に対して、特別損失は16億4,949万6,026円で、9億9,732万6,367円の損失となっている。これと経常利益を合計した額64億9,008万743円が、当年度の純利益となっている。

令和3年度は病院事業収益が病院事業費用を上回ったことから、当年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金67億2,209万8,309円に当年度純利益64億9,008万743円を加えた2億3,201万7,566円となっている。

病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は110.1%で、前年度の103.6%に比較して6.5ポイント上昇している。

医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は80.4%で、前年度の79.9%に比較して0.5ポイント上昇している。

各科目の動向は次のとおりである。

(ア) 医業収益

総収益に占める入院収益の割合は48.6% (前年度52.7%) となっており、入院収益の動向が収益全体に与える影響は大きい。

入院収益は、入院単価の増により、前年度に比較して5億7,682万5,767円 (1.7%) 増加している。

外来収益は、外来患者数の増等により、前年度に比較して12億7,470万2,625円 (12.3%) 増加している。

診療所収益は、診療所単価の減により、前年度に比較して1,721万2,702円 (3.6%) 減少している。

その他医業収益は、新型コロナウイルスワクチン接種等の増により前年度に比較して1億1,300万8,727円 (7.4%) 増加している。

これらの結果、医業収益は480億2,753万3,552円となり、前年度に比較して19億4,732万4,417円 (4.2%) 増加している。

(イ) 医業外収益

医業外収益は219億6,826万3,507円で、他会計補助金等が増加したことから、前年度に比較して49億7,204万5,018円（29.3%）増加している。

(ウ) 特別利益

特別利益は6億5,216万9,659円で、その他特別利益の減により、前年度に比較して2億7,094万3,068円（29.4%）減少している。

(エ) 医業費用

給与費は、人員増により、前年度に比較して3億4,879万8,791円（1.0%）増加している。

材料費は、診療活動の回復による薬品費、診療材料費の増により、前年度に比較して8億2,130万6,482円（7.8%）増加している。

経費は、委託料等の増により、前年度に比較して7億1,930万1,818円（8.5%）増加している。

減価償却費は、前年度に比較して1億9,187万544円（5.8%）増加している。

これらの結果、医業費用は597億4,670万8,020円となり、前年度に比較して21億304万3,654円（3.6%）増加している。

(オ) 医業外費用

医業外費用は27億6,168万1,929円で、主に控除対象外消費税の増により、前年度に比較して1億2,451万1,435円（4.7%）増加している。

(カ) 特別損失

特別損失は16億4,949万6,026円で、主に過年度損益修正損の増により、前年度に比較して1億6,055万1,276円（10.8%）増加している。

表16 比較損益計算書

区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
医 業 収 益	48,027,533,552	68.0	46,080,209,135	72.0	1,947,324,417	4.2
入院収益	34,312,549,046	48.6	33,735,723,279	52.7	576,825,767	1.7
外来収益	11,617,167,649	16.4	10,342,465,024	16.2	1,274,702,625	12.3
診療所収益	460,872,045	0.7	478,084,747	0.7	△ 17,212,702	△ 3.6
その他医業収益	1,636,944,812	2.3	1,523,936,085	2.4	113,008,727	7.4
医 業 費 用	59,746,708,020	93.1	57,643,664,366	93.3	2,103,043,654	3.6
給与費用	35,443,525,972	55.2	35,094,727,181	56.8	348,798,791	1.0
材料費用	11,378,324,546	17.7	10,557,018,064	17.1	821,306,482	7.8
経費	9,202,514,945	14.3	8,483,213,127	13.7	719,301,818	8.5
減価償却費	3,478,460,310	5.4	3,286,589,766	5.3	191,870,544	5.8
資産減耗費	106,673,978	0.2	104,136,033	0.2	2,537,945	2.4
研究研修費	137,208,269	0.2	117,980,195	0.2	19,228,074	16.3
医 業 損 益	△ 11,719,174,468	-	△ 11,563,455,231	-	△ 155,719,237	△ 1.3
医 業 外 収 益	21,968,263,507	31.1	16,996,218,489	26.6	4,972,045,018	29.3
受取利息配当金	14,366	0.0	514	0.0	13,852	2,694.9
他会計補助金	12,903,885,201	18.3	9,679,178,321	15.1	3,224,706,880	33.3
国庫補助金	1,535,407,458	2.2	1,307,186,080	2.0	228,221,378	17.5
負担金交付金	3,395,225,000	4.8	3,425,818,000	5.4	△ 30,593,000	△ 0.9
長期前受金戻入	2,128,425,387	3.0	2,045,666,946	3.2	82,758,441	4.0
その他医業外収益	2,005,306,095	2.8	538,368,628	0.8	1,466,937,467	272.5
医 業 外 費 用	2,761,681,929	4.3	2,637,170,494	4.3	124,511,435	4.7
支払利息	397,528,601	0.6	429,405,920	0.7	△ 31,877,319	△ 7.4
長期前払消費税	261,562,133	0.4	244,135,714	0.4	17,426,419	7.1
勘定償却	2,102,591,195	3.3	1,963,628,860	3.2	138,962,335	7.1
雑損失						
経 常 損 益	7,487,407,110	-	2,795,592,764	-	4,691,814,346	167.8
特 別 利 益	652,169,659	0.9	923,112,727	1.4	△ 270,943,068	△ 29.4
固定資産売却益	33,348	0.0	0	0.0	33,348	皆増
過年度損益修正益	647,500,475	0.9	219,189,997	0.3	428,310,478	195.4
その他特別利益	4,635,836	0.0	703,922,730	1.1	△ 699,286,894	△ 99.3
特 別 損 失	1,649,496,026	2.6	1,488,944,750	2.4	160,551,276	10.8
固定資産売却損	9,306,305	0.0	12,284,000	0.0	△ 2,977,695	△ 24.2
臨時損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正損	859,583,721	1.3	515,217,101	0.8	344,366,620	66.8
その他特別損失	780,606,000	1.2	961,443,649	1.6	△ 180,837,649	△ 18.8
病 院 事 業 収 益	70,647,966,718	100.0	63,999,540,351	100.0	6,648,426,367	10.4
病 院 事 業 費 用	64,157,885,975	100.0	61,769,779,610	100.0	2,388,106,365	3.9
当 年 度 純 損 益	6,490,080,743	-	2,229,760,741	-	4,260,320,002	191.1
前 年 度 繰 越 欠 損 金	6,722,098,309	-	8,951,859,050	-	△ 2,229,760,741	△ 24.9
そ の 他 未 処 分 利 益	0	-	0	-	0	0.0
剰 余 金 変 動 額						
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	232,017,566	-	6,722,098,309	-	△ 6,490,080,743	△ 96.5

(注) 1 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

2 「病院事業収益」 = 「医業収益」 + 「医業外収益」 + 「特別利益」

3 「病院事業費用」 = 「医業費用」 + 「医業外費用」 + 「特別損失」

イ 病院別の経営状況

令和3年度における病院別の経営状況は、次のとおりである（後掲別表2参照）。

全ての病院で純利益を計上した。

(ア) 北部病院

病院事業収益は84億6,293万6,607円で、前年度に比較して13億9,173万6,767円（19.7%）増加している。

医業収益は、入院収益等の増により、前年度に比較して11.6%増加している。

医業外収益は、その他医業外収益等の増により、前年度に比較して42.0%増加している。

病院事業費用は70億7,694万8,722円で、経費等の増により前年度に比較して3億176万9,185円（4.5%）増加している。

この結果、純利益は13億8,598万7,885円となり、前年度の2億9,602万303円に比較して10億8,996万7,582円改善している。

総収支比率は119.6%で、前年度に比較して15.2ポイント上昇し、医業収支比率は84.2%で、前年度に比較して5.7ポイント上昇している。

(イ) 中部病院

病院事業収益は201億515万760円で、前年度に比較して7億7,278万6,295円（4.0%）増加している。

医業収益は、外来収益等の増により、前年度に比較して0.8%増加している。

医業外収益は、その他医業外収益等の増により、前年度に比較して13.1%増加している。

病院事業費用は189億657万9,409円で、経費等の増により前年度に比較して4億8,002万2,818円（2.6%）増加している。

この結果、純利益は11億9,857万1,351円となり、前年度の9億580万7,874円に比較して2億9,276万3,477円改善している。

総収支比率は106.3%で、前年度に比較して1.4ポイント上昇し、医業収支比率は84.4%で、前年度に比較して1.6ポイント低下している。

(ウ) 南部医療センター・こども医療センター

病院事業収益は211億6,516万2,926円で、前年度に比較して16億8,930万9,401円（8.7%）増加している。

医業収益は、入院収益等の増により、前年度に比較して6.2%増加している。

医業外収益は、他会計補助金等の増により、前年度に比較して16.1%増加している。

病院事業費用は191億1,642万4,105円で、材料費等の増により前年度に比較して7億7,425万1,375円（4.2%）増加している。

この結果、純利益は20億4,873万8,821円となり、前年度の11億3,368万795円に比較して9億1,505万8,026円改善している。

総収支比率は110.7%で、前年度に比較して4.5ポイント上昇し、医業収支比率は86.9%で、前年度に比較して2.2ポイント上昇している。

(エ) 宮古病院

病院事業収益は92億8,413万9,616円で、前年度に比較して22億7,453万2,494円(32.4%)増加している。

医業収益は、外来収益等の増により、前年度に比較して6.6%増加している。

医業外収益は、他会計補助金等の増により、前年度に比較して93.1%増加している。

病院事業費用は74億9,066万6,953円で、材料費等の増により、前年度に比較して4億2,158万3,852円(6.0%)増加している。

この結果、純利益は17億9,347万2,663円となり、前年度の純損失5,947万5,979円に比較して18億5,294万8,642円改善している。

総収支比率は123.9%で、前年度に比較して24.7ポイント上昇し、医業収支比率は76.9%で、前年度に比較して0.3ポイント上昇している。

(オ) 八重山病院

病院事業収益は81億8,289万7,885円で、前年度に比較して3,879万2,134円(0.5%)減少している。

医業収益は、外来収益等の増により、前年度に比較して1.6%増加している。

医業外収益は、その他医業外収益等の増により、前年度に比較して18.9%増加している。

特別利益は、その他特別利益の減により、前年度に比較して79.7%減少している。

病院事業費用は81億6,117万3,129円で、材料費等の増により前年度に比較して6,104万9,539円(0.8%)増加している。

この結果、純利益は2,172万4,756円となり、前年度の1億2,156万6,429円に比較して9,984万1,673円悪化している。

総収支比率は100.3%で、前年度に比較して1.2ポイント低下し、医業収支比率は73.4%で、前年度に比較して0.9ポイント低下している。

(カ) 精和病院

病院事業収益は31億543万998円で、前年度に比較して5億5,904万842円(22.0%)増加している。

医業収益は、入院収益等の減により、前年度に比較して7.3%減少している。

医業外収益は、他会計補助金等の増により、前年度に比較して47.2%増加している。

病院事業費用は24億9,124万1,896円で、過年度損益修正損等の増により前年度に比較して2億332万7,621円(8.9%)増加している。

この結果、純利益は6億1,418万9,102円となり、前年度の2億5,847万5,881円に比較して3億5,571万3,221円改善している。

総収支比率は124.7%で、前年度に比較して13.4ポイント上昇し、医業収支比率は46.6%で、前年度に比較して6.2ポイント低下している。

ウ 主な経営指標

令和3年度の主な経営指標は、表17のとおりである。

表17 経営指標

区 分		令和3年度	令和2年度	対前年度 増減	令和2年度 全国平均	
病床利用率 (%) (入院患者延数/延病床数×100)		67.8	69.8	△ 2.0	63.4	
外来入院患者比率 (%) (外来患者総数/入院患者総数×100)		132.0	119.5	12.5	137.0	
職員1人1日当たり患者数 (人)	医 師	入 院	2.4	2.5	△ 0.1	2.9
		外 来	3.2	3.0	0.2	4.0
	看護部門	入 院	0.7	0.7	0.0	0.7
		外 来	0.9	0.8	0.1	1.0
患者1人1日当たり診療収入、 医業収益、医業費用 (円)	診療収入	入 院	64,564	61,590	2,974	59,399
		外 来	17,214	16,525	689	20,626
	医業収益 (A)		38,948	38,318	630	39,341
	医業費用 (B)		48,452	47,934	518	49,046
差 引 (A)-(B)		△ 9,504	△ 9,616	112	△ 9,705	
職員1人1日当たり診療収入 (円)	医 師	212,180	202,995	9,185	258,232	
	看護部門	59,459	50,828	8,631	63,528	
医業収益に対する職員給与費の割合 (%)		73.3	75.6	△ 2.3	63.8	
100床当たり職員数 (人)		200.3	194.0	6.3	164.4	
総収益対総費用比率(総収支比率) (%)		110.1	103.6	6.5	101.6	
医業収益対医業費用比率 (医業収支比率) (%)		80.4	79.9	0.5	80.2	

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料:総務省「地方公営企業年鑑」

(7) 病床利用率

病床利用率は67.8%で、前年度に比較して2.0ポイント低下している。令和2年度の全国平均は63.4%となっている。

(イ) 外来入院患者比率

外来入院患者比率は132.0%で、前年度に比較して12.5ポイント上昇している。令和2年度の全国平均は137.0%となっている。

(ウ) 職員1人1日当たり患者数

職員1人1日当たり患者数について、医師は、前年度に比較して入院患者数は0.1人減少、外来患者数は0.2人増加となっている。看護部門は、前年度に比較して入院患者数は同数、外来患者数は0.1人増加となっている。

(エ) 患者1人1日当たり診療収入等

患者1人1日当たり診療収入は、入院64,564円、外来17,214円となっており、前年度と比較して入院は2,974円、外来は689円それぞれ増加している。

また、患者1人1日当たりの医業収益は38,948円、医業費用は48,452円で、ともに前年度より増加しており、医業収益と医業費用の差額は縮小している。

(オ) 職員1人1日当たり診療収入

職員1人1日当たり診療収入について、前年度と比較して医師は9,185円、看護部門は8,631円ともに増加している。

(カ) 医業収益に対する職員給与費の割合

医業収益に対する職員給与費の割合は73.3%で、前年度と比較して2.3ポイント低下している。令和2年度の全国平均は63.8%となっている。

(キ) 100床当たり職員数

100床当たり職員数は200.3人で、前年度と比較して6.3人増加している。令和2年度の全国平均は164.4人となっている。

(ク) 総収益対総費用比率等

総収益対総費用比率（総収支比率）は110.1%で、前年度と比較して6.5ポイント上昇している。令和2年度の全国平均は101.6%となっている。

医業収益対医業費用比率（医業収支比率）は80.4%で、前年度と比較して0.5ポイント上昇している。令和2年度の全国平均は80.2%となっている。

(3) 剰余金計算書

剰余金計算書については、表18のとおりである。各項目については、下記のとおりである。

ア 資本金

資本金の当年度末残高は18億7,858万4,732円で前年度末から変動がない。

イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は63億6,992万1,819円で前年度末から変動がない。

ウ 利益剰余金

利益剰余金は、前年度末処理欠損金が67億2,209万8,309円であり、これに当年度純利益の64億9,008万743円を加えることにより、当年度末の未処理欠損金は2億3,201万7,566円となっている。

エ 資本合計

資本合計について、当年度変動額は、資本金及び資本剰余金に変動がなく、利益剰余金は純利益が生じたことから64億9,008万743円の増となっている。前年度末残高に当年度変動額を加えた当年度末残高は、80億1,648万8,985円のプラスとなっている。

(4) 欠損金処理計算書

欠損金処理計算書については、表19のとおりである。

当年度末処理欠損金2億3,201万7,566円は、全額を翌年度へ繰り越している。

表18 剰余金計算書

(単位:円)

	資本金	剰余金								資本合計
		資本剰余金						利益剰余金		
		受贈財産 評価額	寄付金	他会計 負担金	他会計 補助金	国庫 補助金	資本 剰余金 合計	未処理 欠損金	利益 剰余金 合計	
前年度末 残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	449,561,625	5,142,517,470	21,705,299	6,369,921,819	△ 6,722,098,309	△ 6,722,098,309	1,526,408,242
前年度 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議 決による処 分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積 立金の 積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後 残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	449,561,625	5,142,517,470	21,705,299	6,369,921,819	△ 6,722,098,309	△ 6,722,098,309	1,526,408,242
当年度 変動額	0	0	0	0	0	0	0	6,490,080,743	6,490,080,743	6,490,080,743
施行規 則による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第7条 による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
附則第 6条によ る変動 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除却損への 補填 (条例第6条 による処分)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債 の発行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債 の償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過年度 収益の 修正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定収入 消費税の 圧縮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度 純利益	0	0	0	0	0	0	0	6,490,080,743	6,490,080,743	6,490,080,743
当年度末 残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	449,561,625	5,142,517,470	21,705,299	6,369,921,819	△ 232,017,566	△ 232,017,566	8,016,488,985

(注)1 地方公営企業法施行規則(昭和27年総理府令第73号)

2 沖縄県病院事業の設置等に関する条例(昭和47年条例第35号)

表19 欠損金処理計算書

(単位:円)

	資本金		資本剰余金	未処理欠損金
	自己資本	自己資本		
当年度末 残高	1,878,584,732	1,878,584,732	6,369,921,819	△ 232,017,566
議会の議 決による処 分額	0	0	0	0
減債積 立金	0	0	0	0
処 分 後 残 高	1,878,584,732	1,878,584,732	6,369,921,819	(繰越欠損金) △ 232,017,566

(5) 貸借対照表

ア 財政状態

病院事業の財政状態は、表20のとおりである。

令和3年度末の資産合計及び負債資本合計は、それぞれ763億3,712万6,466円で、前年度に比較して74億6,050万7,707円（10.8%）増加している。

資産合計は、主として現金預金の増により、前年度に比較して増加している。

負債合計は683億2,063万7,481円で、主として長期前受金の増により、前年度に比較して9億7,042万6,964円（1.4%）増加している。

資本合計は80億1,648万8,985円で、利益剰余金の増により、前年度に比較して64億9,008万743円（425.2%）増加している。

各科目の動向は、次のとおりである。

(ア) 固定資産

固定資産は458億9,443万4,484円で、前年度に比較して5億1,086万7,350円（1.1%）減少している。

これは主として、建物減価償却累計額及び器械備品減価償却累計額が増加したことによるものである。

(イ) 流動資産

流動資産は304億4,269万1,982円で、前年度に比較して79億7,137万5,057円（35.5%）増加している。

これは主として、現金預金が増加したことによるものである。

(ウ) 固定負債

固定負債は404億2,702万5,076円で、前年度に比較して5億4,785万1,428円（1.3%）減少している。

これは、主として企業債が減少したことによるものである。

(エ) 流動負債

流動負債は113億404万9,166円で、前年度に比較して5,364万4,201円（0.5%）増加している。

これは主として、未払金及び企業債が増加したことによるものである。

(オ) 資本金

資本金は18億7,858万4,732円で、前年度と同額である。

(カ) 剰余金

剰余金は61億3,790万4,253円で、前年度に比較して64億9,008万743円(1,842.8%)増加している。

これは、純利益の増により、利益剰余金が増加したことによるものである。

表20 比較貸借対照表

区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
固 定 資 産	45,894,434,484	60.1	46,405,301,834	67.4	△ 510,867,350	△ 1.1
有 形 固 定 資 産	44,461,677,333	58.2	44,902,264,975	65.2	△ 440,587,642	△ 1.0
土 地	5,442,094,875	7.1	5,442,284,946	7.9	△ 190,071	△ 0.0
建 物	56,997,893,696	36.3	56,799,335,402	42.0	198,558,294	0.3
建物減価償却累計額	△ 29,277,720,224	-	△ 27,855,129,789	-	△ 1,422,590,435	△ 5.1
構 築 物	2,358,896,167	1.1	2,358,896,167	1.4	0	0.0
構築物減価償却累計額	△ 1,484,091,942	-	△ 1,422,275,370	-	△ 61,816,572	△ 4.3
器 械 備 品	27,731,615,822	13.2	26,606,876,683	13.5	1,124,739,139	4.2
器械備品減価償却累計額	△ 17,645,818,415	-	△ 17,291,359,867	-	△ 354,458,548	△ 2.0
車 両	83,146,653	0.0	65,298,047	0.0	17,848,606	27.3
車両減価償却累計額	△ 53,162,181	-	△ 47,570,092	-	△ 5,592,089	△ 11.8
リ ー ス 資 産	332,257,692	0.3	292,610,892	0.3	39,646,800	13.5
リース資産減価償却累計額	△ 103,829,808	-	△ 71,444,042	-	△ 32,385,766	△ 45.3
建 設 仮 勘 定	78,294,998	0.1	22,641,998	0.0	55,653,000	245.8
その他有形固定資産	2,100,000	0.0	2,100,000	0.0	0	0.0
無 形 固 定 資 産	31,257,544	0.0	13,475,544	0.0	17,782,000	132.0
電 話 加 入 権	8,395,344	0.0	8,395,344	0.0	0	0.0
モ デ ム 加 入 権	4,208,200	0.0	4,208,200	0.0	0	0.0
その他無形固定資産	18,654,000	0.0	872,000	0.0	17,782,000	2,039.2
投 資	1,401,499,607	1.8	1,489,561,315	2.2	△ 88,061,708	△ 5.9
長期前払消費税	1,401,499,607	1.8	1,489,561,315	2.2	△ 88,061,708	△ 5.9
流 動 資 産	30,442,691,982	39.9	22,471,316,925	32.6	7,971,375,057	35.5
現 金 預 金	16,032,816,739	21.0	8,840,008,132	12.8	7,192,808,607	81.4
未 収 金	14,386,052,955	18.8	13,520,373,348	19.6	865,679,607	6.4
貸 倒 引 当 金	△ 880,131,036	△ 1.2	△ 857,443,798	△ 1.2	△ 22,687,238	△ 2.6
貯 蔵 品	897,910,874	1.2	961,787,941	1.4	△ 63,877,067	△ 6.6
前 払 費 用	0	0.0	1,411,902	0.0	△ 1,411,902	皆減
前 払 金	1,042,450	0.0	179,400	0.0	863,050	481.1
その他流動資産	5,000,000	0.0	5,000,000	0.0	0	0.0
資 産 合 計	76,337,126,466	100.0	68,876,618,759	100.0	7,460,507,707	10.8

(注) 有形固定資産の構成比は減価償却累計額控除後の比率である。

区 分 科 目	令和3年度		令和2年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
固 定 負 債	40,427,025,076	53.0	40,974,876,504	59.5	△ 547,851,428	△ 1.3
企 業 債	31,801,589,063	41.7	32,618,712,899	47.4	△ 817,123,836	△ 2.5
他 会 計 借 入 金	2,200,000,000	2.9	2,400,000,000	3.5	△ 200,000,000	△ 8.3
リ ー ス 債 務	68,227,500	0.1	71,709,353	0.1	△ 3,481,853	△ 4.9
引 当 金	6,357,208,513	8.3	5,884,454,252	8.5	472,754,261	8.0
流 動 負 債	11,304,049,166	14.8	11,250,404,965	16.3	53,644,201	0.5
企 業 債	3,662,253,619	4.8	3,442,460,400	5.0	219,793,219	6.4
他 会 計 借 入 金	200,000,000	0.3	200,000,000	0.3	0	0.0
リ ー ス 債 務	49,651,296	0.1	39,013,653	0.1	10,637,643	27.3
未 払 金	4,886,858,035	6.4	4,399,701,607	6.4	487,156,428	11.1
未 払 費 用	505,815,776	0.7	1,080,314,270	1.6	△ 574,498,494	△ 53.2
前 受 金	5,430,649	0.0	3,260,000	0.0	2,170,649	66.6
引 当 金	1,782,507,663	2.3	1,803,058,914	2.6	△ 20,551,251	△ 1.1
そ の 他 流 動 負 債	211,532,128	0.3	282,596,121	0.4	△ 71,063,993	△ 25.1
繰 延 収 益	16,589,563,239	21.7	15,124,929,048	22.0	1,464,634,191	9.7
長 期 前 受 金	51,014,789,710	66.8	48,667,054,087	70.7	2,347,735,623	4.8
収 益 化 累 計 額	△ 34,425,226,471	△ 45.1	△ 33,542,125,039	△ 48.7	△ 883,101,432	△ 2.6
負 債 合 計	68,320,637,481	89.5	67,350,210,517	97.8	970,426,964	1.4
資 本 金	1,878,584,732	2.5	1,878,584,732	2.7	0	0.0
自 己 資 本 金	1,878,584,732	2.5	1,878,584,732	2.7	0	0.0
剰 余 金	6,137,904,253	8.0	△ 352,176,490	△ 0.5	6,490,080,743	1,842.8
資 本 剰 余 金	6,369,921,819	8.3	6,369,921,819	9.2	0	0.0
受 贈 財 産 評 価 額	734,678,509	1.0	734,678,509	1.1	0	0.0
寄 附 金	21,458,916	0.0	21,458,916	0.0	0	0.0
他 会 計 負 担 金	449,561,625	0.6	449,561,625	0.7	0	0.0
他 会 計 補 助 金	5,142,517,470	6.7	5,142,517,470	7.5	0	0.0
国 庫 補 助 金	21,705,299	0.0	21,705,299	0.0	0	0.0
利 益 剰 余 金	△ 232,017,566	△ 0.3	△ 6,722,098,309	△ 9.8	6,490,080,743	96.5
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	232,017,566	0.3	6,722,098,309	9.8	△ 6,490,080,743	△ 96.5
資 本 合 計	8,016,488,985	10.5	1,526,408,242	2.2	6,490,080,743	425.2
負 債 資 本 合 計	76,337,126,466	100.0	68,876,618,759	100.0	7,460,507,707	10.8

(注) 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

3 キャッシュ・フローの状況について

キャッシュ・フローの状況は、別表4「キャッシュ・フロー計算書」のとおりである。

当年度は、業務活動によるキャッシュ・フローは89億1,175万7,015円の増、投資活動によるキャッシュ・フローは2,536万3,028円の減、財務活動によるキャッシュ・フローは16億9,358万5,380円の減で、差引き71億9,280万8,607円の資金増となり、資金期首残高88億4,000万8,132円を加えた160億3,281万6,739円が資金期末残高となっている。

この残高の内訳は、手持ち現金が1,277万5,615円、預金が160億2,004万1,124円で、預金の残高は取扱金融機関の残高証明書の額と一致している。

資金の管理運用については、定期性預金で運用した結果、運用収入は14,366円で、前年度に比較して13,852円増加している。

なお、年度途中における一時的な資金不足を補うため、令和3年度予算で一時借入金の限度額70億円を定めているが、借入れは行われていない。

別 表

別表1 経営分析比率表

項目	算式	令和3年度		令和2年度 比率	対前年度 増減	令和2年度 全国平均
		計算内容 (単位:円)	比率			
資産及び資本構成比率	(1) 自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本(注1)}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	24,606,052,224	32.2%	8.0	22.5%
	(2) 固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本(注2)}} \times 100$	76,337,126,466	70.6%	△9.9	91.8%
	(3) 固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	45,894,434,484	186.5%	△92.2	340.7%
	(4) 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	24,606,052,224	269.3%	69.6	141.1%
	(5) 当座比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	11,304,049,166	261.3%	70.2	133.0%
回転率	(6) 自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$	48,027,533,552	2.33回	△0.66	2.46回
	(7) 固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$	48,027,533,552	1.04回	0.07	0.66回
	(8) 流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \div 2}$	48,027,533,552	1.82回	△0.40	2.25回
	(9) 未収金回転率	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$	48,027,533,552	3.67回	△0.02	4.73回
	(10) 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	6,490,080,743	8.94%	5.66%	2.14%
損益に関する各種比率	(11) 総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	70,647,966,718	110.1%	6.5	101.6%
	(12) 医業収益対医業費用比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	64,157,885,975	80.4%	0.5	80.2%
	(13) 職員一人一日当り収入 (医師)	入院外来収益 年延職員数	46,390,588,740	212,180円	9,185円	258,232円
	(14) 職員一人一日当り収入 (看護部門)	入院外来収益 年延職員数	46,390,588,740	59,459円	8,631円	63,528円
	(15) 患者一人一日当り薬品費	薬品費(注3) 年延入院外来患者数	780,208	4,324円	337円	6,079円
	(16) 医業収益に対する 医療材料費の割合	医療材料費(注4) 医業収益	1,233,107	23.4%	0.9%	27.8%

(注)1 自己資本 = 自己資本 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益 = 1,878,584,732円 + 6,137,904,253円 + 0 + 16,589,563,239円 = 24,606,052,224円

2 長期資本 = 自己資本 + 固定負債 = 24,606,052,224円 + 40,427,025,076円 = 65,033,077,300円

3 薬品費(投薬、注射にかかる薬品費で検査試薬、造影剤等を除いた薬品費) = 7,066,220,147円 - 1,733,830,074円 = 5,332,390,073円

4 医療材料費 = 材料費 = 11,378,324,546円 - 157,638,865円 = 11,220,685,681円

5 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」

別表2

病院別比較損益計算書

(単位:円、%)

区分	病院事業局計			北部病院院			中部病院院			増減率		
	令和3年度決算	令和2年度決算	増減額	増減率	令和3年度決算	令和2年度決算	増減額	増減率	令和3年度決算		令和2年度決算	増減額
病院事業収益	70,647,966,718	63,999,540,351	6,648,426,367	10.4	8,462,936,607	7,071,199,840	1,391,736,767	19.7	20,105,150,760	19,332,364,465	772,786,295	4.0
医業収益	48,027,533,552	46,080,209,135	1,947,324,417	4.2	5,734,384,286	5,137,398,782	596,985,504	11.6	15,218,149,813	15,091,637,908	126,511,905	0.8
入院収益	34,312,549,046	33,735,723,279	576,825,767	1.7	3,998,584,246	3,681,504,254	317,079,992	8.6	10,882,400,831	11,048,293,520	△165,892,689	△1.5
外来収益	11,617,167,649	10,342,465,024	1,274,702,625	12.3	1,395,023,372	1,142,705,149	252,318,223	22.1	3,881,845,546	3,606,724,605	275,120,941	7.6
診療所収益	460,872,045	478,084,747	△17,212,702	△3.6	91,228,696	86,110,509	5,118,187	5.9	19,658,035	22,727,740	△3,069,705	△13.5
その他医業収益	1,636,944,812	1,523,936,085	113,008,727	7.4	249,547,972	227,078,870	22,469,102	9.9	434,245,401	413,892,043	20,353,358	4.9
医業外収益	21,968,263,507	16,996,218,489	4,972,045,018	29.3	2,718,192,328	1,913,894,988	804,297,340	42.0	4,650,080,432	4,111,522,370	538,558,062	13.1
受取利息配当金	14,366	514	13,852	2,694.9	4	4	0	0.0	0	0	0	0.0
他会計補助金	12,903,885,201	9,679,178,321	3,224,706,880	33.3	1,521,392,523	1,294,539,723	226,852,800	17.5	2,600,463,451	2,402,979,846	197,483,605	8.2
国庫補助金	1,535,407,458	1,307,186,080	228,221,378	17.5	298,426,265	118,769,400	179,656,865	151.3	197,444,000	352,659,000	△155,215,000	△44.0
負担金交付金	3,395,225,000	3,425,818,000	△30,593,000	△0.9	314,363,000	319,045,000	△4,682,000	△1.5	701,325,000	706,094,000	△4,769,000	△0.7
長期前受金戻入	2,128,425,387	2,045,666,946	82,758,441	4.0	206,786,876	142,358,056	64,428,820	45.3	443,078,914	417,212,086	25,866,828	6.2
その他医業外収益	2,005,306,095	538,368,628	1,466,937,467	272.5	377,223,660	39,182,805	338,040,855	862.7	707,769,067	232,577,438	475,191,629	204.3
特別利益	652,169,659	923,112,727	△270,943,068	△29.4	10,359,993	19,906,070	△9,546,077	△48.0	236,920,515	129,204,187	107,716,328	83.4
固定資産売却益	33,348	0	33,348	皆増	0	0	0	0.0	11,000	0	11,000	皆増
過年度損益修正益	647,500,475	219,189,997	428,310,478	195.4	5,724,157	19,906,070	△14,181,913	△71.2	236,909,515	129,204,187	107,705,328	83.4
その他特別利益	4,635,836	703,922,730	△699,286,894	△99.3	4,635,836	0	4,635,836	皆増	0	0	0	0.0
病院事業費用	64,157,885,975	61,769,779,610	2,388,106,365	3.9	7,076,948,722	6,775,179,537	301,769,185	4.5	18,906,579,409	18,426,556,591	480,022,818	2.6
医業費用	59,746,708,020	57,643,664,366	2,103,043,654	3.6	6,809,132,683	6,547,563,884	261,568,799	4.0	18,038,975,136	17,546,431,187	492,543,949	2.8
給与費	35,443,525,972	35,094,727,181	348,798,791	1.0	4,394,198,810	4,373,416,433	20,782,377	0.5	10,422,629,696	10,293,966,791	128,662,905	1.2
材料費	11,378,324,546	10,557,018,064	821,306,482	7.8	986,127,249	901,218,342	84,908,907	9.4	3,983,904,801	3,912,620,331	76,284,470	1.9
経費	9,202,514,945	8,483,213,127	719,301,818	8.5	1,117,034,506	1,012,003,620	105,030,886	10.4	2,905,036,798	2,649,253,335	255,783,463	9.7
減価償却費	3,478,460,310	3,286,589,766	191,870,544	5.8	289,926,477	238,984,117	50,942,360	21.3	653,398,965	633,311,072	20,087,893	3.2
資産減耗費	106,673,978	104,136,033	2,537,945	2.4	11,620,029	13,489,045	△1,869,016	△13.9	35,684,951	22,084,137	13,600,814	61.6
研究研修費	137,208,269	117,980,195	19,228,074	16.3	10,225,612	8,452,327	1,773,285	21.0	33,319,925	35,195,521	△1,875,596	△5.3
医業外費用	2,761,681,929	2,637,170,494	124,511,435	4.7	232,252,930	211,893,026	20,359,904	9.6	816,638,289	784,323,594	32,314,695	4.1
支払利息	397,528,601	429,405,920	△31,877,319	△7.4	4,331,311	7,650,819	△3,319,508	△43.4	75,429,515	84,162,356	△8,732,841	△10.4
長期前払消費税勘定償却	261,562,133	244,135,714	17,426,419	7.1	14,695,638	11,546,848	3,148,790	27.3	56,008,554	54,728,911	1,279,643	2.3
雑損失	2,102,591,195	1,963,628,860	138,962,335	7.1	213,225,981	192,695,359	20,530,622	10.7	685,200,220	645,432,327	39,767,893	6.2
特別損失	1,649,496,026	1,488,944,750	160,551,276	10.8	35,563,109	15,722,627	19,840,482	126.2	50,965,984	95,801,810	△44,835,826	△46.8
固定資産売却損	9,306,305	12,284,000	△2,977,695	△24.2	7,031,792	0	7,031,792	皆増	757,500	0	757,500	皆増
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	859,583,721	515,217,101	344,366,620	66.8	28,531,317	15,722,627	12,808,690	81.5	50,208,484	95,801,810	△45,593,326	△47.6
その他特別損失	780,606,000	961,443,649	△180,837,649	△18.8	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
純損益	6,490,080,743	2,229,760,741	4,260,320,002	191.1	1,385,987,885	296,020,303	1,089,967,582	368.2	1,198,571,351	905,807,874	292,763,477	32.3
総収支比率	110.1	103.6	6.5	-	119.6	104.4	15.2	-	106.3	104.9	1.4	-
医業収支比率	80.4	79.9	0.5	-	84.2	78.5	5.7	-	84.4	86.0	△1.6	-

別表2

病院別比較損益計算書

(単位:円、%)

区分	南部医療センター・こども医療センター			宮古病院			八重山病院			増減率		
	令和3年度決算	令和2年度決算	増減額	増減率	令和3年度決算	令和2年度決算	増減額	増減率	令和3年度決算		令和2年度決算	増減額
病院事業収益	21,165,162,926	19,475,853,525	1,689,309,401	8.7	9,284,139,616	7,009,607,122	2,274,532,494	32.4	8,182,897,885	8,221,690,019	△ 38,792,134	△ 0.5
医業収益	15,397,343,992	14,504,119,957	893,224,035	6.2	5,484,797,451	5,146,525,579	338,271,872	6.6	5,102,908,010	5,024,656,091	78,251,919	1.6
入院収益	11,867,726,074	11,324,955,149	542,770,925	4.8	3,579,017,144	3,564,229,705	14,787,439	0.4	3,248,871,322	3,311,944,059	△ 63,072,737	△ 1.9
外来収益	2,947,251,912	2,613,860,473	333,391,439	12.8	1,610,189,120	1,307,702,818	302,486,302	23.1	1,442,087,745	1,321,115,316	120,972,429	9.2
診療所収益	185,375,068	198,389,398	△ 13,014,330	△ 6.6	63,182,972	56,020,904	7,162,068	12.8	101,427,274	114,836,196	△ 13,408,922	△ 11.7
その他医業収益	396,990,938	366,914,937	30,076,001	8.2	232,408,215	218,572,152	13,836,063	6.3	310,521,669	276,760,520	33,761,149	12.2
医業外収益	5,747,360,016	4,949,378,303	797,981,713	16.1	3,565,044,631	1,845,843,074	1,719,201,557	93.1	2,931,359,135	2,465,525,099	465,834,036	18.9
受取利息配当金	3	3	0	0.0	2	501	△ 499	△ 99.6	7	6	1	16.7
他会計補助金	3,381,854,876	2,732,677,022	649,177,854	23.8	2,332,055,880	844,978,971	1,487,076,909	176.0	1,423,089,581	1,375,768,437	47,321,144	3.4
国庫補助金	312,223,000	305,522,000	6,701,000	2.2	324,977,000	325,987,500	△ 1,010,500	△ 0.3	330,237,193	177,248,180	152,989,013	86.3
負担金交付金	1,034,227,000	1,004,117,000	30,110,000	3.0	394,335,000	421,508,000	△ 27,173,000	△ 6.4	428,619,000	410,827,000	17,792,000	4.3
長期前受金戻入	585,896,644	748,046,621	△ 162,149,977	△ 21.7	324,594,484	216,777,084	107,817,400	49.7	519,716,318	466,114,309	53,602,009	11.5
その他医業外収益	433,158,493	159,015,657	274,142,836	172.4	189,082,265	36,591,018	152,491,247	416.7	229,697,036	35,567,167	194,129,869	545.8
特別利益	20,458,918	22,355,265	△ 1,896,347	△ 8.5	234,297,534	17,238,469	217,059,065	1,259.2	148,630,740	731,508,829	△ 582,878,089	△ 79.7
固定資産売却益	0	0	0	0.0	13,182	0	13,182	皆増	0	0	0	0.0
過年度損益修正益	20,458,918	22,355,265	△ 1,896,347	△ 8.5	234,284,352	17,238,469	217,045,883	1,259.1	148,630,740	28,277,183	120,353,557	425.6
その他特別利益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	703,231,646	△ 703,231,646	皆減
病院事業費用	19,116,424,105	18,342,172,730	774,251,375	4.2	7,490,666,953	7,069,083,101	421,583,852	6.0	8,161,173,129	8,100,123,590	61,049,539	0.8
医業費用	17,724,243,171	17,116,790,343	607,452,828	3.5	7,135,954,710	6,721,936,173	414,018,537	6.2	6,953,124,575	6,759,040,837	194,083,738	2.9
給与費	10,331,860,668	10,337,437,483	△ 5,576,815	△ 0.1	4,115,968,920	3,951,377,437	164,591,483	4.2	3,906,770,492	3,949,498,740	△ 42,728,248	△ 1.1
材料費	3,844,091,575	3,455,979,263	388,112,312	11.2	1,308,726,153	1,133,321,733	175,404,420	15.5	1,028,473,409	919,248,855	109,224,554	11.9
経費	2,350,987,704	2,174,353,653	176,634,051	8.1	1,173,427,679	1,114,327,093	59,100,586	5.3	1,177,290,211	1,116,262,302	61,027,909	5.5
減価償却費	1,127,290,203	1,081,685,847	45,604,356	4.2	519,818,310	508,746,683	11,071,627	2.2	818,616,082	759,946,990	58,669,092	7.7
資産減耗費	42,931,429	51,961,425	△ 9,029,996	△ 17.4	6,018,137	4,364,879	1,653,258	37.9	9,204,273	4,498,468	4,705,805	104.6
研究研修費	27,081,592	15,372,672	11,708,920	76.2	11,995,511	9,798,348	2,197,163	22.4	12,770,108	9,585,482	3,184,626	33.2
医業外費用	880,545,426	914,093,531	△ 33,548,105	△ 3.7	332,406,347	310,770,853	21,635,494	7.0	419,500,171	342,135,422	77,364,749	22.6
支払利息	184,768,821	198,315,518	△ 13,546,697	△ 6.8	58,104,034	61,018,238	△ 2,914,204	△ 4.8	70,084,784	72,519,875	△ 2,435,091	△ 3.4
長期前払消費税勘定償却	93,608,177	86,164,958	7,443,219	8.6	33,953,381	33,044,186	909,195	2.8	61,350,902	57,384,973	3,965,929	6.9
雑損失	602,168,428	629,613,055	△ 27,444,627	△ 4.4	240,348,932	216,708,429	23,640,503	10.9	288,064,485	212,230,574	75,833,911	35.7
特別損失	511,635,508	311,288,856	200,346,652	64.4	22,305,896	36,376,075	△ 14,070,179	△ 38.7	788,548,383	998,947,331	△ 210,398,948	△ 21.1
固定資産売却損	1,419,942	12,284,000	△ 10,864,058	△ 88.4	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	510,215,566	299,004,856	211,210,710	70.6	22,305,896	30,769,075	△ 8,463,179	△ 27.5	7,942,383	43,110,682	△ 35,168,299	△ 81.6
その他特別損失	0	0	0	0.0	0	5,607,000	△ 5,607,000	皆減	780,606,000	955,836,649	△ 175,230,649	△ 18.3
純損益	2,048,738,821	1,133,680,795	915,058,026	80.7	1,793,472,663	△ 59,475,979	1,852,948,642	3,115.5	21,724,756	121,566,429	△ 99,841,673	△ 82.1
総収支比率	110.7	106.2	4.5	-	123.9	99.2	24.7	-	100.3	101.5	△ 1.2	-
医業収支比率	86.9	84.7	2.2	-	76.9	76.6	0.3	-	73.4	74.3	△ 0.9	-

別表2

病院別比較損益計算書

(単位:円、%)

区分	精和病院			本庁			増減率	
	令和3年度決算	令和2年度決算	増減額	増減率	令和3年度決算	令和2年度決算		増減額
病院事業収益	3,105,430,998	2,546,390,156	559,040,842	22.0	342,247,926	342,435,224	△ 187,298	△ 0.1
医業収益	1,089,950,000	1,175,870,818	△ 85,920,818	△ 7.3	0	0	0	0.0
入院収益	735,949,429	804,796,592	△ 68,847,163	△ 8.6	0	0	0	0.0
外来収益	340,769,954	350,356,663	△ 9,586,709	△ 2.7	0	0	0	0.0
診療所収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
その他医業収益	13,230,617	20,717,563	△ 7,486,946	△ 36.1	0	0	0	0.0
医業外収益	2,015,173,121	1,369,288,808	645,884,313	47.2	341,053,844	340,765,847	287,997	0.1
受取利息配当金	0	0	0	0.0	14,350	0	14,350	皆増
他会計補助金	1,326,943,890	715,218,322	611,725,568	85.5	318,085,000	313,016,000	5,069,000	1.6
国庫補助金	72,100,000	27,000,000	45,100,000	167.0	0	0	0	0.0
負担金交付金	522,356,000	563,044,000	△ 40,688,000	△ 7.2	0	1,183,000	△ 1,183,000	皆減
長期前受金戻入	48,074,720	54,836,630	△ 6,761,910	△ 12.3	277,431	322,160	△ 44,729	△ 13.9
その他医業外収益	45,698,511	9,189,856	36,508,655	397.3	22,677,063	26,244,687	△ 3,567,624	△ 13.6
特別利益	307,877	1,230,530	△ 922,653	△ 75.0	1,194,082	1,669,377	△ 475,295	△ 28.5
固定資産売却益	0	0	0	0.0	9,166	0	9,166	皆増
過年度損益修正益	307,877	1,230,530	△ 922,653	△ 75.0	1,184,916	978,293	206,623	21.1
その他特別利益	0	0	0	0.0	0	691,084	△ 691,084	皆減
病院事業費用	2,491,241,896	2,287,914,275	203,327,621	8.9	914,851,761	768,749,786	146,101,975	19.0
医業費用	2,339,556,280	2,227,556,755	111,999,525	5.0	745,721,465	724,345,187	21,376,278	3.0
給与費	1,777,685,061	1,691,663,681	86,021,380	5.1	494,412,325	497,366,616	△ 2,954,291	△ 0.6
材料費	222,001,359	234,629,540	△ 12,628,181	△ 5.4	0	0	0	0.0
経費	266,843,368	228,570,734	38,272,634	16.7	211,894,679	188,442,390	23,452,289	12.4
減価償却費	68,849,519	63,429,057	5,420,462	8.5	560,754	486,000	74,754	15.4
資産減耗費	1,215,159	7,738,079	△ 6,522,920	△ 84.3	0	0	0	0.0
研究研修費	2,961,814	1,525,664	1,436,150	94.1	38,853,707	38,050,181	803,526	2.1
医業外費用	55,855,991	54,429,218	1,426,773	2.6	24,482,775	19,524,850	4,957,925	25.4
支払利息	4,399,649	5,300,703	△ 901,054	△ 17.0	410,487	438,411	△ 27,924	△ 6.4
長期前払消費税勘定償却	1,885,755	1,222,685	663,070	54.2	59,726	43,153	16,573	38.4
雑損失	49,570,587	47,905,830	1,664,757	3.5	24,012,562	19,043,286	4,969,276	26.1
特別損失	95,829,625	5,928,302	89,901,323	1,516.5	144,647,521	24,879,749	119,767,772	481.4
固定資産売却損	0	0	0	0.0	97,071	0	97,071	皆増
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	95,829,625	5,928,302	89,901,323	1,516.5	144,550,450	24,879,749	119,670,701	481.0
その他特別損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
純損益	614,189,102	258,475,881	355,713,221	137.6	△ 572,603,835	△ 426,314,562	△ 146,289,273	△ 34.3
総収支比率	124.7	111.3	13.4	-	37.4	44.5	△ 7.1	-
医業収支比率	46.6	52.8	△ 6.2	-	0.0	0.0	0.0	-

別表3 病院別経営指標

区	分	病院事業局計		北部病院		中部病院		医療センター		宮古病院		八重山病院		精和病院		令和2年度都道府県平均		
		令和3年度	令和2年度	令和3年度	黒字病院	赤字病院												
病床利用率(%) ※全病床	1日平均患者数	67.8	69.8	63.8	58.7	75.6	80.0	80.8	79.4	69.2	73.9	55.5	59.1	46.0	53.5	63.4	65.4	60.1
		1,457	1,502	209	192	422	447	351	345	192	205	168	179	115	134	198	226	162
職員1人1日当たり患者数	外来(人)	2,912	2,706	428	362	756	737	661	613	469	426	494	458	104	110	398	448	330
		2.4	2.5	3.9	3.0	2.0	2.1	1.7	1.7	3.3	3.6	2.9	3.0	11.4	14.0	2.9	2.7	3.4
職員1人1日当たり患者数	外来(人)	3.2	3.0	5.2	3.8	2.3	2.3	2.1	2.0	5.3	5.0	5.6	5.2	6.8	7.6	4.0	3.8	4.7
		0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.9	0.8	0.7	0.8	1.0	0.7	0.7	0.8
外来入院患者比率(%)	外来(人)	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	1.5	1.1	1.3	1.3	0.6	0.6	1.0	1.0	1.0
		132.0	119.5	135.3	125.1	118.2	109.3	124.4	117.9	161.8	137.8	194.4	170.2	59.8	54.4	137.0	136.9	137.3
患者1人1日当たり診療収入	入院(円)	64,564	61,590	52,502	52,528	70,584	67,717	92,708	90,010	51,173	47,688	53,092	50,821	17,549	16,498	59,399	62,268	54,156
		17,214	16,525	14,427	14,012	21,416	20,349	19,673	18,965	14,791	13,240	12,974	12,943	13,570	13,211	20,626	20,813	20,285
患者1人1日当たり薬品費(円)	外来(円)	4,324	3,987	2,050	1,978	6,225	5,580	5,307	5,083	3,617	3,360	2,855	2,315	2,540	2,367	6,079	5,690	6,790
		88.8	88.0	63.3	52.4	91.5	91.2	88.8	87.3	92.0	81.8	81.2	95.7	119.6	125.3	109.7	114.9	101.8
薬品使用効率(%)	医療収益に対する医療材料費(%)	23.4	22.5	17.0	16.6	25.5	25.2	24.9	23.8	23.8	22.0	20.1	18.3	17.0	16.4	27.8	26.8	29.7
		73.3	75.6	76.7	85.5	69.1	68.7	67.6	71.8	75.2	77.3	77.6	79.5	163.8	144.3	63.8	61.9	67.7
検査技師1人当たり	検査件数(件)	48,681	58,216	43,536	60,095	56,992	75,450	40,762	56,620	59,604	22,572	45,383	58,627	49,030	16,781	59,233	65,868	47,861
		23,541	25,029	22,905	27,955	25,481	22,053	20,890	28,060	31,009	26,080	22,569	25,918	6,944	3,840	25,106	27,171	21,567
X線技師1人当たり	X線件数(件)	4,316	3,090	2,924	3,028	5,822	2,681	3,147	3,754	2,716	2,383	2,338	3,641	—	—	4,108	4,757	2,981
		15,292	12,594	12,321	10,854	18,363	6,001	17,000	19,011	14,149	20,592	10,268	18,284	—	—	23,378	24,092	22,139
平均在院日数(日) ※一般病床のみ	X線収入(千円)	11.5	12.3	12.3	13.7	12.2	12.3	12.1	12.4	10.5	12.3	10.5	10.7	—	—	16.1	15.7	16.6
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」

別表 4

キャッシュ・フロー計算書

単位：円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益（△は純損失）	6,490,080,743
減価償却費	3,478,460,310
長期前払消費税勘定償却	261,562,133
資産減耗費	106,673,978
貸倒引当金の増減額（△は減少）	22,687,238
退職給与引当金の増減額（△は減少）	472,754,261
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 17,227,888
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△ 3,323,363
長期前受金戻入額	△ 2,128,425,387
受取利息及び配当金	△ 14,366
支払利息	397,528,601
未収金の増減額（△は増加）	△ 865,679,607
未払金の増減額（△は減少）	487,156,428
未払費用の増減額（△は減少）	△ 574,498,494
貯蔵品の増減額（△は増加）	63,877,067
前払費用の増減額（△は増加）	1,411,902
前払金の増減額（△は増加）	△ 863,050
預かり金の増減額（△は減少）	△ 71,063,993
その他	1,188,174,737
小計	<u>9,309,271,250</u>
利息及び配当金の受取額	14,366
利息の支払額	△ 397,528,601
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>8,911,757,015</u>

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 3,400,179,858
有形固定資産の売却による収入	10,959,058
国庫補助金・寄付金等による収入	409,517,772
一般会計からの繰入金による収入	2,954,340,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 25,363,028</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,989,900,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 3,411,460,617
その他企業債の償還による支出	△ 21,970,000
その他の他会計借入金の借入による収入	0
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 200,000,000
リース債務の返済による支出	△ 50,054,763
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,693,585,380</u>

資金増加額（又は減少額）	7,192,808,607
資金期首残高	8,840,008,132
資金期末残高	<u>16,032,816,739</u>

別表5

病院別個人負担分未収金額

(単位：円、件)

病院名	区分	令和3年度			令和2年度			増減			
		合計	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	
北部	入院	金額	150,549,624	29,055,131	121,494,493	145,991,272	18,301,302	127,689,970	4,558,352	10,753,829	△ 6,195,477
		件数	2,308	486	1,822	2,300	367	1,933	8	119	△ 111
	外来	金額	31,820,677	10,982,721	20,837,956	26,650,221	4,821,734	21,828,487	5,170,456	6,160,987	△ 990,531
		件数	3,842	1,654	2,188	3,169	854	2,315	673	800	△ 127
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	182,370,301	40,037,852	142,332,449	172,641,493	23,123,036	149,518,457	9,728,808	16,914,816	△ 7,186,008	
	件数	6,150	2,140	4,010	5,469	1,221	4,248	681	919	△ 238	
中部	入院	金額	567,995,656	122,502,127	445,493,529	523,373,054	80,317,815	443,055,239	44,622,602	42,184,312	2,438,290
		件数	6,995	844	6,151	7,084	851	6,233	△ 89	△ 7	△ 82
	外来	金額	98,092,044	29,221,790	68,870,254	83,774,501	14,010,399	69,764,102	14,317,543	15,211,391	△ 893,848
		件数	9,640	3,522	6,118	7,927	1,847	6,080	1,713	1,675	38
	診療所等	金額	1,830,550	423,730	1,406,820	1,976,210	233,260	1,742,950	△ 145,660	190,470	△ 336,130
		件数	4,261	269	3,992	676	105	571	3,585	164	3,421
合計	金額	667,918,250	152,147,647	515,770,603	609,123,765	94,561,474	514,562,291	58,794,485	57,586,173	1,208,312	
	件数	20,896	4,635	16,261	15,687	2,803	12,884	5,209	1,832	3,377	
センター	入院	金額	266,928,114	50,487,165	216,440,949	275,185,067	58,388,754	216,796,313	△ 8,256,953	△ 7,901,589	△ 355,364
		件数	3,587	784	2,803	3,696	809	2,887	△ 109	△ 25	△ 84
	外来	金額	55,642,089	13,650,985	41,991,104	58,565,579	16,277,870	42,287,709	△ 2,923,490	△ 2,626,885	△ 296,605
		件数	6,484	2,015	4,469	5,834	1,284	4,550	650	731	△ 81
	診療所等	金額	164,212	39,331	124,881	230,454	97,963	132,491	△ 66,242	△ 58,632	△ 7,610
		件数	32	17	15	67	53	14	△ 35	△ 36	1
合計	金額	322,734,415	64,177,481	258,556,934	333,981,100	74,764,587	259,216,513	△ 11,246,685	△ 10,587,106	△ 659,579	
	件数	10,103	2,816	7,287	9,597	2,146	7,451	506	670	△ 164	
宮古	入院	金額	185,188,356	32,287,602	152,900,754	189,745,897	33,802,653	155,943,244	△ 4,557,541	△ 1,515,051	△ 3,042,490
		件数	2,703	410	2,293	2,953	566	2,387	△ 250	△ 156	△ 94
	外来	金額	38,206,494	9,957,020	28,249,474	35,747,570	7,059,184	28,688,386	2,458,924	2,897,836	△ 438,912
		件数	5,360	1,880	3,480	5,029	1,716	3,313	331	164	167
	診療所等	金額	538,860	420,978	117,882	308,722	185,840	122,882	230,138	235,138	△ 5,000
		件数	247	220	27	109	81	28	138	139	△ 1
合計	金額	223,933,710	42,665,600	181,268,110	225,802,189	41,047,677	184,754,512	△ 1,868,479	1,617,923	△ 3,486,402	
	件数	8,310	2,510	5,800	8,091	2,363	5,728	219	147	72	
八重山	入院	金額	130,910,214	20,240,287	110,669,927	164,045,363	33,833,655	130,211,708	△ 33,135,149	△ 13,593,368	△ 19,541,781
		件数	1,666	215	1,451	1,857	206	1,651	△ 191	9	△ 200
	外来	金額	18,699,571	2,405,305	16,294,266	20,892,537	3,307,332	17,585,205	△ 2,192,966	△ 902,027	△ 1,290,939
		件数	3,117	828	2,289	3,085	621	2,464	32	207	△ 175
	診療所等	金額	552,189	356,670	195,519	333,939	133,130	200,809	218,250	223,540	△ 5,290
		件数	181	107	74	149	78	71	32	29	3
合計	金額	150,161,974	23,002,262	127,159,712	185,271,839	37,274,117	147,997,722	△ 35,109,865	△ 14,271,855	△ 20,838,010	
	件数	4,964	1,150	3,814	5,091	905	4,186	△ 127	245	△ 372	
精和	入院	金額	27,223,015	6,269,950	20,953,065	28,154,358	6,654,454	21,499,904	△ 931,343	△ 384,504	△ 546,839
		件数	455	128	327	475	143	332	△ 20	△ 15	△ 5
	外来	金額	506,120	324,000	182,120	401,290	175,230	226,060	104,830	148,770	△ 43,940
		件数	119	80	39	110	58	52	9	22	△ 13
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	27,729,135	6,593,950	21,135,185	28,555,648	6,829,684	21,725,964	△ 826,513	△ 235,734	△ 590,779	
	件数	574	208	366	585	201	384	△ 11	7	△ 18	
旧南部	入院	金額	21,390,475	0	21,390,475	22,270,027	0	22,270,027	△ 879,552	0	△ 879,552
		件数	142	0	142	169	0	169	△ 27	0	△ 27
	外来	金額	2,972,954	0	2,972,954	3,019,544	0	3,019,544	△ 46,590	0	△ 46,590
		件数	134	0	134	143	0	143	△ 9	0	△ 9
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	24,363,429	0	24,363,429	25,289,571	0	25,289,571	△ 926,142	0	△ 926,142	
	件数	276	0	276	312	0	312	△ 36	0	△ 36	
合計	入院	金額	1,350,185,454	260,842,262	1,089,343,192	1,348,765,038	231,298,633	1,117,466,405	1,420,416	29,543,629	△ 28,123,213
		件数	17,856	2,867	14,989	18,534	2,942	15,592	△ 678	△ 75	△ 603
	外来	金額	245,939,949	66,541,821	179,398,128	229,051,242	45,651,749	183,399,493	16,888,707	20,890,072	△ 4,001,365
		件数	28,696	9,979	18,717	25,297	6,380	18,917	3,399	3,599	△ 200
	診療所等	金額	3,085,811	1,240,709	1,845,102	2,849,325	650,193	2,199,132	236,486	590,516	△ 354,030
		件数	4,721	613	4,108	1,001	317	684	3,720	296	3,424
合計	金額	1,599,211,214	328,624,792	1,270,586,422	1,580,665,605	277,600,575	1,303,065,030	18,545,609	51,024,217	△ 32,478,608	
	件数	51,273	13,459	37,814	44,832	9,639	35,193	6,441	3,820	2,621	